

「西小山地区の将来像の実現に向けた街づくり提案」を区に提出しました

令和4年10月末、西小山街づくり協議会から目黒区長に対し、「西小山地区の将来像の実現に向けた街づくり提案 ～一人一人が参加し 支え合う街 西小山～」が提出されました。

街づくり提案は、令和5年4月に、目黒区が改定する予定の「西小山街づくり整備計画」へ地域の意見を十分に反映してもらうため、将来像の実現に向けた取組をまとめたものです。

本協議会と西小山街づくり協議会の活動区域の一部が重複しており、今後の街づくりの取組では、西小山街づくり協議会と協力しながら進めていくことが規定されます。

提案の概要

西小山街づくり協議会では、地域の防災性の向上を図りつつ、街の魅力や賑わいの継承や新たな賑わいの創出の両立を目指し、“地区の将来像”を実現するため、今後の街づくりの方向性を検討し、新たな提案がまとめられています。

■補助第46号線沿道まちづくりとの連携

●46 沿道まちづくりの推進

本提案の取組方針3：誰もが歩いて暮らせる環境づくりの中には、「46 沿道まちづくりの推進」が提案の1つとして挙げられています。本協議会が昨年度作成した「46 沿道まちづくり提案～「まちを分断する道路」から「まちをつなぐ道路」へ～」での提案内容に則った整備を西小山街づくり協議会でも要望があげられています。

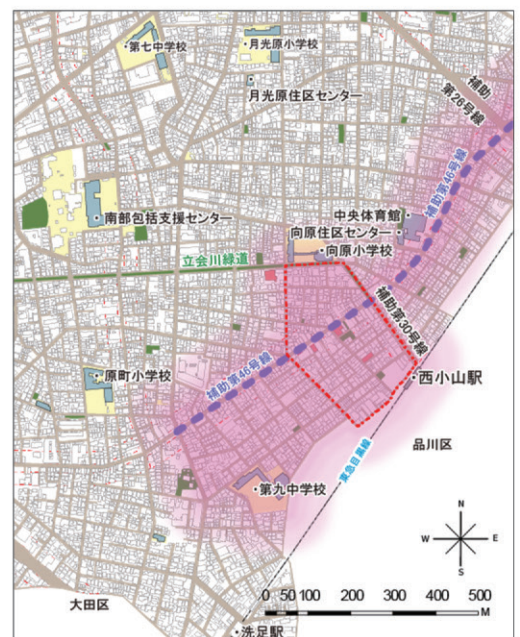
●提案の実現に向けた推進体制

提案には、西小山駅周辺での協議会の検討区域に限らず、対象地区の周辺で進められている様々な街づくりの取り組みと連携し、活動の範囲を広げて行くとしています。



街づくり提案（概要版）

■補助第46号線沿道まちづくりとの連携



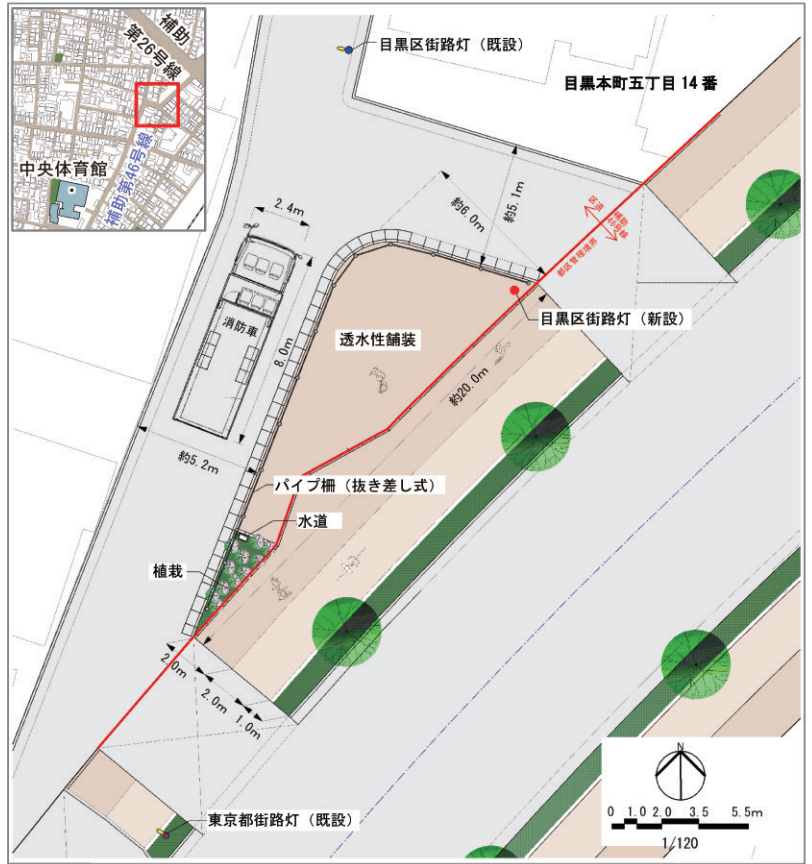
街づくり提案の対象区域

「補助46号線整備に伴う区道取付部整備に関する提案」を区に提出しました

目黒本町五丁目全域の防災性と住環境の向上を図り、「災害に強い、住宅と商業の調和のとれた街」の実現を目的として、昭和61年度に地域住民主体により発足した協議会です。

原町一丁目・洗足一丁目地区46沿道まちづくり協議会とは、平成31年2月に「補助46号線に関する取り組みの基本的な考え方」を合同で取りまとめていました。

現在、補助46号線整備にあわせた都道・区道の一体的な道路空間の活用の一環として、町会等の地元団体が地域コミュニティの活性化に資する利活用を行うことができる区道取付部分の整備を実現するため、令和4年8、9月に東京都及び目黒区に対し、「補助46号線整備に伴う区道取付部整備に関する提案」を提出しました。



整備イメージ図

公園・広場用地の確保に向けた取組を進めました

平成11年に発足した「目黒本町六丁目・原町地区整備関係住民協議会」を前身とした組織です。現在は、地区内で不足している公園・広場用地を探しています。この度、地区内の補助第46号線の沿道を含む2箇所を公園・広場用地として確保することとなりました。

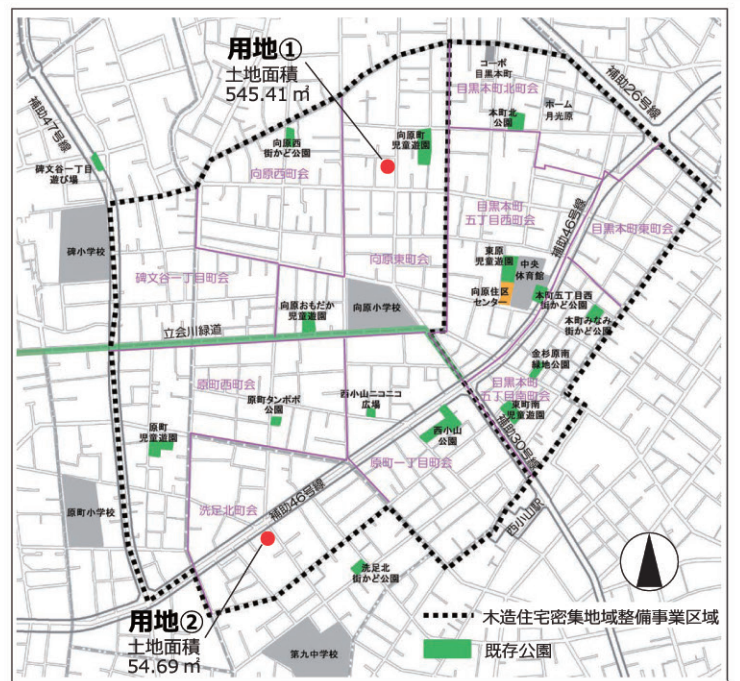
また、今年度は、クラフトビレッジ西小山を会場とし、防災講演会の開催もしています。手と体を動かす実践的なレクチャーを交えた講演会で、当日は親子での参加が多くありました。



防災講演会



簡易担架による救助



公園・広場整備予定地